



平成 27 年 10 月 23 日

各 位

会 社 名 豊田通商株式会社
代表者名 取締役社長 加留部 淳
(コード：8015、東証・名証第一部)
問合せ先 渉外広報部 広報室長 千野 裕輔
(TEL. 052-584-5011)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 4 月 28 日に公表した平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想について、下記の通り修正しましたのでお知らせ致します。

1. 通期連結業績予想の修正

(1) 修正の内容

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,400,000	158,000	158,000	70,000	199.04
今回修正予想 (B)	8,400,000	154,000	139,000	35,000	99.48
増減額(B-A)	-	△4,000	△19,000	△35,000	△99.56
増減率(%)	-	△2.5%	△12.0%	△50.0%	△50.0%
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	8,663,460	169,456	156,267	67,571	192.23

(2) 修正の理由

資源価格の低迷等を考慮の上、各投資案件の事業価値の見直し等を行った結果、以下の一過性の損失が発生する可能性が高いと判断し、平成 27 年 4 月 28 日に公表した通期連結業績予想を上記 (1) の通り修正しました。主な要因は次頁の通りです。

尚、商品本部別の連結業績予想の修正等につきましては、平成 27 年 10 月 30 日の平成 28 年 3 月期第 2 四半期決算公表時に発表致します。

<主な要因（下期に計上する可能性のある損失を含む）>

案 件	内 容	親会社株主に帰属 する当期純利益 への影響額
資源案件	豪州・カナダガス事業、レアアース事業の事業 価値を再評価	約 △180 億円
資源以外案件	欧州スクラップ事業、海外上場株式評価損 他	約 △270 億円
税効果		約 +100 億円
合 計		約 △350 億円

2. 配当予想について

配当予想につきましては、平成 27 年 4 月 28 日に公表した内容から変更はありません。

【将来に関する記述等についてのご注意】

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性もあり、これら計画の達成や将来の業績等を保証するものではありません。

以 上